

自動自己診断機能Ver. 2と定期点検について

自動自己診断機能Ver. 2について。

当社ではゲーム基板をお客様に、より安心してご利用して頂く為に、従来の自動自己診断機能から自動自己診断機能Ver. 2にバージョンアップを行いました。

“自動自己診断機能Ver. 2”

- ・コイン投入イタズラ防止機能
- ・電源ON/OFF時の不正防止機能
- ・定期点検の警告機能

の各機能を強化致しました。

定期点検のお願い。

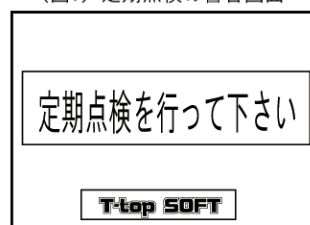
通常のご使用に伴う基板の故障などのトラブルは、お客様の定期点検無しには早期発見と対策は不可能です。当社ではこの現状をふまえ、お客様に確実に定期点検をしていただく為、一定期間点検をされないという画面上に警告を表示する“定期点検の警告機能”（図1）を追加しました。定期点検をされた後に、下記の手順で“警告表示までの期間”を必ず更新して下さい。

なお、定期点検のチェック項目としては

- ・操作パネル、DIPスイッチのチェック
- ・アナライザーのチェック
- ・メモリークリアー
- ・キャビネット全体の確認

等を行って下さい。

（図1）定期点検の警告画面



お手数ですが、故障などの各種トラブルを避ける為にも定期点検をされます様、よろしくお願いします。

自動自己診断機能Ver. 2の更新方法

1、期日確認～タイマー設定画面の表示

下記のどちらかの方法で、確認画面（図2）が表示されます。

方法a：テストスイッチを押したまま電源を投入し、“TIMER SET”を選択します。

方法b：アナライザースイッチを押してアナライザー画面にした後、Nボタンを押します。

※花札は“方法b”には対応しておりません。ご注意ください。

確認画面で定期点検の期日が近づいていた場合、速やかに定期点検を行って下さい。

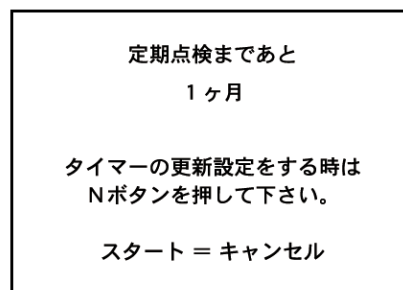
点検終了後、再度この画面を表示してNボタンを押して下さい。タイマー設定画面（図3）が表示されます。

2、警告表示までの期間の更新

ご希望の延長期間をA～C（花札は1～3）ボタンで選んで下さい。

工場出荷時の設定は12ヶ月になっております。
※推奨設定は、6ヶ月または12ヶ月です。

（図2）確認画面



（図3）タイマー設定画面

